



令和7年度 あわらし職員 募集案内



<https://www.city.awara.lg.jp/mokuteki/cityinfo/cityinfo0401/p014918.html>

あわらし職員採用



北陸新幹線 福井開業!
～よろこそ あわらしへ～



AWARA あわら市

位置

東経 136度13分54.5秒
北緯 36度12分30.0秒

あわら市 沿革

●明治22年4月(市制・町村制施行)

金津町、吉崎村、坪江村、伊井村、細呂木村、剱岳村
芦原村、本荘村

●明治30年4月

吉崎村を北潟村と改称し、大字吉崎を吉崎村として分割する

●昭和10年2月

芦原村を芦原町に改称し、町制を実施する

●昭和29年10月

金津町、吉崎村、坪江村、伊井村、細呂木村が合併し、金津町となる

●昭和30年2月

金津町が剱岳村を編入する

●昭和30年3月

芦原町、本荘村、北潟村が合併し、芦原町となる

●平成16年3月

金津町、芦原町が合併し、あわら市となる

芦原



旧芦原駅

1883(明治16)年に温泉が発見されて以来「関西の奥座敷」「おしゃれ湯の町」として、関西や中京、関東の方々にも好評をいただいています。

AWARA

金津



旧金津駅

豊かな森に象徴される金津町。古くはたたら(製鉄炉)による文化産業の基点として発展し、中世には、蓮如上人による浄土真宗布教の拠点として、また、北陸道の宿場町として栄えてきました。

KANAZU

人口

(令和7年4月1日現在)



人口(女)

13,672人



人口(男)

12,476人



人口(合計)

26,148人



世帯数

10,499世帯

あわら市 市章

あわら市の頭文字である、アルファベット小文字の[a]をモチーフにデザイン化しました。緑の山並みをバックに、自然に囲まれ、黄色く輝くあわら市を表現しています。

黄色は人、町、農産物の輝きを表し、ゆったりと円弧を描いて上っていく緑のラインは、人、自然、産業が調和し、着実に発展していく様を表現しています。



あわら市 自然環境

あわら市は、福井県の最北端に位置し、西は坂井市三国町、南は同市坂井町・丸岡町、そして北東は石川県加賀市に隣接し、北西は日本海に面しています。面積は116.98平方キロメートルで、地形は北部の丘陵地、南西部の平坦地、東部の山林地帯と大きく3つに分かれており、北部に北潟湖が横たわり、東西に竹田川が流れています。気候は、北陸地方の中でも比較的温暖で、春から秋にかけての日照時間は東京より長く過ごしやすい気候です。あわら市は、美しい日本海、静かな湖や川、緑豊かな山々、優れた泉質の温泉、太陽をいっぱい浴びた農作物など、自然の恵みにあふれたところです。



あわらし職員を目指している皆様へ

目指すべき職員像

ふるさと「あわらし」を愛し、
夢と志をもって、チャレンジする職員

《使命感、倫理観、人権感覚》

全体の奉仕者としての使命感、高い倫理観、個人の人権の尊重
郷土愛や夢、高い志をもって、チャレンジする意識

《コスト・スピード意識》

常に費用対効果を念頭に置くとともに、迅速な対応や効率的な職務遂行を
心掛け、機動的に取り組む意識

《職務遂行能力》

創意工夫や改善を重ねながら職務を的確かつ迅速に遂行する能力

《交渉・折衝能力（コミュニケーション能力）》

市の方針等を分かりやすく説明し理解を得る能力

《政策形成能力》

柔軟な創造力を持って政策を企画立案する能力

《危機管理能力》

危機の発生時には冷静な対応でリスクを最小限に抑え、適切な対応を行う能力

《組織管理能力》

事業の進捗及び達成状況を把握し、目標達成に向けて部下等を適切に指導、
育成する能力

《行政経営能力》

市政経営者の立場から中長期的な視点で政策議論等を行い、経営感覚を持って
課題の解決や改善を図る能力

先輩紹介

事務

経済産業部観光振興課職員



魅力ある観光まちづくりを推進します

仕事の内容

市内で行われるイベントの企画・運営をサポートしたり、自分たちでもイベント内容を考えたりしています。雑誌などへ観光情報を提供したり、取材対応など情報発信もしています。

仕事のやりがい

地元の方と協力して一つのイベントを作り上げていくのは、時間と体力が必要ですが、イベント当日にたくさんのお客様に来ていただいたり、楽しそうに参加している人を見るととても嬉しくなります。そして、次回に向けてより良いものが出来上がるよう考えていきます。また市役所の課の中では比較的ルーティンワークが少なく、多方面から新しい提案や、取材の依頼などがきますし、情報発信のための出張・外出も多く、忙しくも楽しい毎日です。

【ある1日のスケジュール】

8:30	ミーティング、メールチェック
9:00	電話対応、雑誌・ホームページの校正
12:00	昼休み
13:00	市内の企画協力店舗への訪問など
15:30	課内事務作業
18:00	退庁

土木・建築

土木部建設課職員



快適で安全なまちづくりを目指します

仕事の内容

市内の道路に関する工事を発注しています。多くの関係者との協議を進め、測量、設計、現場監理を行い、快適な道路にするための改良工事や傷んだ道路の補修工事を進めています。

仕事のやりがい

道路とは地域と地域、人と人をつなぐものであり、産業や観光の発展や、快適で安全な生活を送るためになくはないライフラインです。あわら市の発展の第一歩となる道路の完成の瞬間を目の当たりにすることでやりがいを感じています。今後はより幅広い知識や経験を積むことで、まちづくりに貢献していきたいです。

【ある1日のスケジュール】

8:30	ミーティング、メールチェック
9:00	工事業者と現場確認、打合せ
10:30	現場測量
12:00	昼休み
13:00	協議のため関係者と打合せ
15:00	設計書作成
17:15	退庁

先輩紹介

社会福祉士

健康福祉部福祉課職員



生活を立て直し、自立した生活が送れるよう支援を行います。

仕事の内容

生活保護の現業員（ケースワーカー）として、生活保護を受給する被保護者の生活支援を行います。被保護者の生活状況に応じ、他機関・他職種と連携し必要な支援が受けられるよう調整します。

仕事のやりがい

自立した生活に向け、少しずつではありますが状況が良くなっていると実感できるときにやりがいを感じます。

職場の雰囲気

対応が困難なケースも多々ありますが、職員同士で意見を交換しながら対応しています。互いに相談しやすい、明るい職場です。

【ある1日のスケジュール】

8:30	ミーティング
9:00	相談対応、面談記録作成
12:00	昼休み
13:00	訪問
15:00	帰庁、訪問記録作成
17:15	退庁

保育教諭

健康福祉部子育て支援課
金津こども園職員



心豊かにたくましく生きる力を育てます

仕事の内容

0歳児クラスを担当しています。認定こども園は、「就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能」と「地域における子育て支援を行う機能」が大切な業務となります。一人ひとりに応じたより良い援助を心掛け、保護者の方との連携を大切にしています。

仕事のやりがい

毎日大好きな子どもたちと触れ合い、日々の中で成長を強く感じることにやりがいを感じています。はじめはできなかったことが園生活を通してできるようになっていく姿をみるのが、何よりも喜びだと思っています。

職場の雰囲気

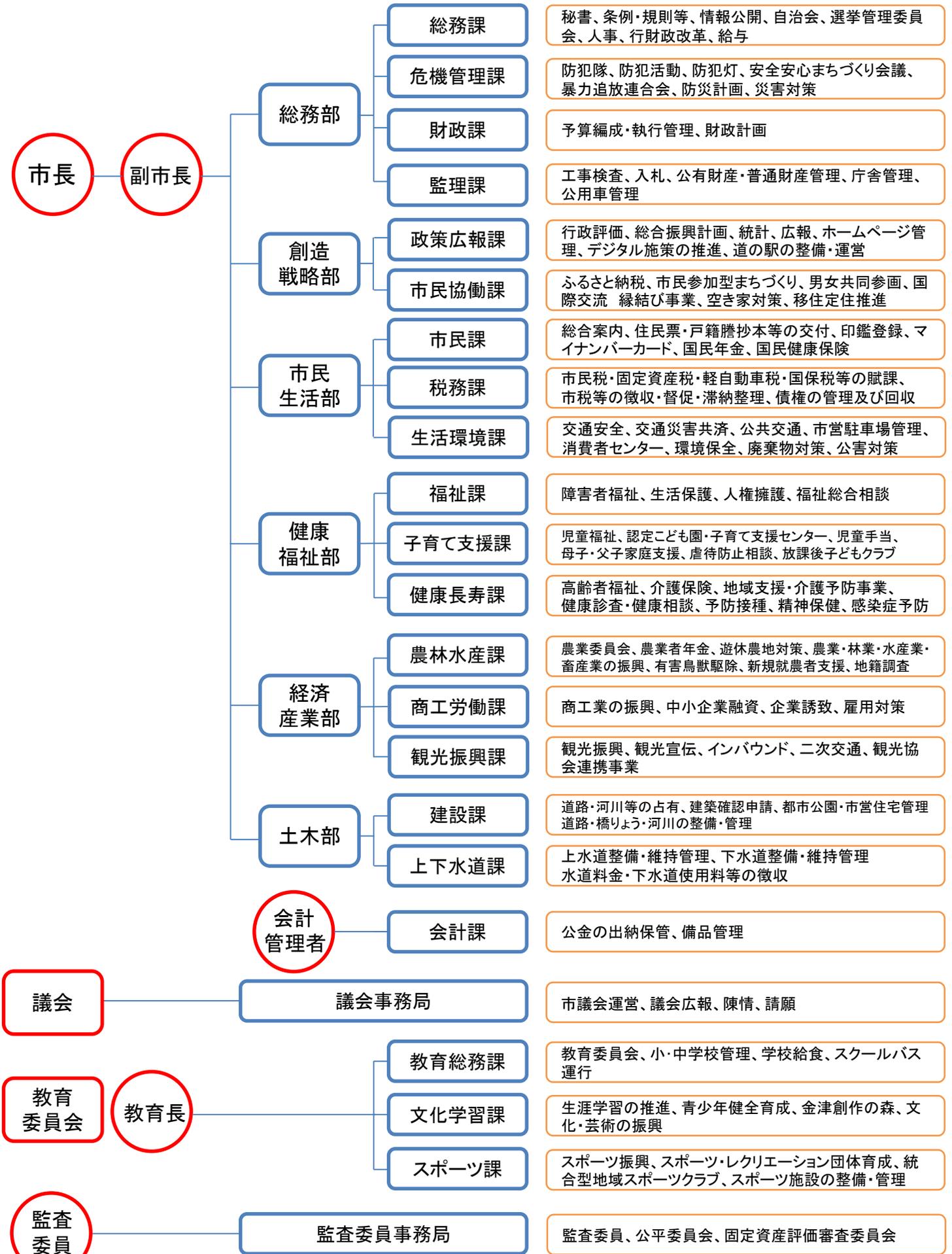
わからないことがあると相談しやすい雰囲気であり、皆で協力して子どもたちにとってよい環境作りをしています。また、明るく優しい保育教諭の方がたくさんおり、子どもたち一人ひとりと丁寧に関わっている職場です。

【ある1日のスケジュール】

8:30	早番との引継、受入、保護者と情報共有
9:10	午前のおやつ
9:30	活動(散歩、制作など)
11:00	給食の時間
12:15	お昼寝の時間
12:40	事務(日誌、連絡帳等記入)
15:00	午後のおやつ
16:45	遅番への引継
17:15	退庁

組織図

※令和7年4月1日時点



充実した制度と、働きやすい職場環境！

給与・諸手当

【初任給】

学歴区分	初任給
大学卒	220,000円
短大卒	201,000円
高校卒	188,000円

学校卒業後に職歴等がある場合は、一定の基準により加算されることがあります。

【諸手当】

給料月額のほかそれぞれの条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

①期末・勤勉手当(令和6年度支給率)

	6月期	12月期	計
期末手当	1.250月	1.250月	2.500月
勤勉手当	1.050月	1.050月	2.100月
計	2.300月	2.300月	4.600月

②その他手当

	内容
扶養手当	1 配偶者 3,000円/月
	2 父母等1人につき 6,500円/月
	3 子1人につき 11,500円/月
	※ 16歳から22歳の子(高校生及び大学生)1人につき 5,000円加算
住居手当	家賃が月額16,000円を超える場合、その超えた額に応じて支給(最高28,000円/月)
通勤手当	1 交通機関などの利用者 定期券相当額(最高150,000円)
	2 乗用車などの使用者 通勤距離に応じて支給(2,000円～31,600円)

ワークライフ・バランスの推進

あわら市役所では、職員の仕事と家庭の両立を支援するため、産前産後休暇を始め、育児休業、育児短時間勤務、子の看護休暇など、子育て支援のための制度を利用しやすい環境づくりに努めています。

また、公務員を対象とした社会保険組合である共済組合からも手厚い社会保障や福利厚生を受けることができます。

休日・休暇・勤務時間

【休日】

休日は土曜日・日曜日(完全週休2日制)、祝日・年末・年始です。

【勤務時間】

勤務時間	8:30～17:15
休憩時間	12:00～13:00

※休日・勤務時間は、部署によって異なる場合があります。

【休暇の内容】

	内容
年次休暇	1年につき最高20日間。20日以内で残日数を翌年に繰り越せます。
病気休暇	負傷や疾病のため勤務できない場合、医師の証明で認められる休暇です。
特別休暇	結婚や忌引、出産などの特別な事由により認められる休暇です。
介護休暇	家族などを介護する必要がある場合に認められる無給休暇です。

成長できる環境とサポート体制

【採用時の研修】

市職員としての基本的な思考・態度・知識などを修得し、職場への適応力を身につけるとともに、今後の自己成長の土台を築くことを目的に、内部研修や研修所での新規採用職員研修を実施しています。

【メンター制度】

市職員となり生活環境や雰囲気が大きく変わり戸惑うことの多い新入職員に対し、気軽に相談できる先輩職員を付け、メンタル面を含め総合的にサポートする制度です。新入職員の不安を減らし、職場や業務への早期適応を目指すことを目的に実施しています。

令和7年度職員採用試験の実施スケジュール（予定）

募集区分	受付期間	1次試験	2次試験	合格発表
前期試験	5月15日(木)～6月20日(金)	7月13日(日)	8月10日(土)、11日(日)	8月下旬
後期試験	8月15日(金)～9月26日(金)	10月19日(日)	11月中旬	11月下旬

※採用試験の詳しい実施スケジュールは、あわら市のホームページや広報あわらで順次公表します。

過去の職員採用試験結果

職員採用試験受験者および採用者の状況は次のとおりです。

		事務	技術 (土木)	保健師	介護支援 専門員	社会 福祉士	管理 栄養士	保育 教諭	司書	学芸員	調理員	合計
平成29年度	受験者	前期	50	0	2	—	1	12	—	—	—	114
		後期	25	1	1	—	3	0	7	—	6	
	採用者	15	0	0	0	1	1	3	0	0	3	23
平成30年度	受験者	前期	46	0	5	0	—	—	—	—	7	116
		後期	52	0	4	0	—	—	2	—	—	
	採用者	14	0	1	0	0	0	1	0	1	0	17
平成31年度 令和元年	受験者	前期	44	0	2	0	3	—	—	4	—	80
		後期	20	0	1	1	—	—	2	—	3	
	採用者	13	0	2	1	3	0	1	1	1	0	23
令和2年度	受験者	前期	32	0	1	0	0	—	7	—	—	73
		後期	30	0	0	0	—	—	3	—	—	
	採用者	7	0	1	0	0	0	1	2	0	0	11
令和3年度	受験者	前期	71	2	2	—	—	—	—	—	—	118
		後期	36	0	0	1	—	—	6	—	—	
	採用者	7	2	0	1	0	0	4	0	0	0	14
令和4年度	受験者	前期	72	3	2	—	—	—	6	—	—	118
		後期	33	0	1	—	—	—	—	—	4	
	採用者	12	2	0	1	0	0	1	0	0	3	19
令和5年度	受験者	前期	59	—	2	—	—	11	2	—	11	116
		後期	28	0	—	0	3	—	—	—	—	
	採用者	8	0	0	0	2	1	1	0	1	0	13
令和6年度	受験者	前期	34	1	3	3	—	—	2	—	—	128
		後期	66	0	—	—	0	—	—	12	—	
	採用者	12	0	2	1	0	0	0	1	1	0	5

<問い合わせ先>

〒919-0692 あわら市市姫三丁目1番1号
あわら市総務部総務課人事グループ

TEL 0776-73-8002(直通)
MAIL jinji-g@city.awara.lg.jp